

連携・協働のカ・タ・チ

令和2年10月8日発行 福島県教育庁会津教育事務所



専門性を生かして地域と連携した取組

～県立耶麻農業高等学校 産業技術科・ライフコーディネイト科の取組～

県立耶麻農業高等学校には、農業と家庭について学ぶ二つの学科が設置されています。今回は、学びの専門性を生かし、地域と連携・協働して取り組んだ多様な地域と連携した取組について紹介します。



「黒毛和牛販売会」を開催！ ～耶麻農産A5ランク品質～



コープBESTAひがし店（喜多方市）にて開催！

産業技術科 2・3年生の畜産専攻班10名が、黒毛和牛の肥育管理について学んでいます。毎日の給餌やブラッシング、体重測定などの管理に加え、セリにも参加し、耶麻農産和牛がどのように評価され取引されているのかを学ぶことができました。昨年からは流通についても理解を深めるため、地元企業とともに販売会を開催し、今回で2回目となりました。



数量限定販売！

【生徒の声】

土用の丑の日にあわせて開催。肉質はなんとA5ランク！自信をもって販売することができ、あっという間に完売することができました。多くのお客様に購入いただき大好評でした！



高速道路PAの花壇制作！



季節の彩りでおもてなし

磐越自動車道 西会津PAでの植栽作業です。身に付けた専門的技術を生かした地域貢献活動の一つです。

【生徒の声】

磐越自動車道西会津PA・上川PAで花壇制作を行っています。PAの利用者に季節の花で潤いと安らぎを感じてもらえるよう、形や配色をデザインしています。



耶麻農産「#青春GAP米」を贈呈！



#青春GAP米の贈呈式（農業高校他6校と）

GAPによる生産工程管理の手法を実習に取り入れ、適正な管理のもと栽培された安全・安心な農産物の供給について学習した成果です。

【生徒の声】

東京オリンピック・パラリンピック関連行事での利用を想定し生産したお米を、今回、ふくしまこども食堂ネットワークの皆様にご贈呈いたしました。ふくしまのお米は美味しいです。

◎ アスパラ餡入り「あすどら」

～会津菓子司「熊野屋」×家庭クラブ考案～



【生徒の声】
地域を代表する農産物でもあるアスパラガスの消費拡大を研究テーマとして商品開発がスタートしました。ぜひ、多くの皆様にあすどらを召し上がっていただきたいです。

アスパラガスの消費拡大を研究テーマとし、関係企業の協力を得ながら商品開発に取り組みました。

⇐ 各種イベントでの販売会

※ 公共施設に花のオブジェを作成！



花のタワー 喜多方市役所



花のオブジェ 喜多方駅

【生徒の声】
私たち耶麻農生が栽培した草花の苗を使って、日頃からお世話になっている喜多方市役所と喜多方駅に花のオブジェを制作して展示しています。お近くにお寄りの際は、ぜひご覧ください。

栽培した花を活用した地域貢献活動です。



介護施設訪問で披露したフラダンスショー

🏠 施設ボランティア！

【生徒の声】
介護施設を定期的に訪問し、ボランティア活動を行っています。利用者様のお手伝いやゲーム大会のほか、お楽しみ会ではフラダンスを披露し楽しいひと時を過ごしてもらえようとしています。利用者の皆様は、毎回の訪問を楽しみにしてくださっています。

福祉科目の授業と関連付けながら、具体的な自立支援の方法や在り方について学んだことを生かしてボランティア活動に取り組んでいます。



この実践から学ぶポイント！

学びの深化と生徒の自己肯定感を高める取組

- 実習の成果を生かして地域と連携した多様な活動に取り組んでいます。消費者や参加者の反応が生徒に直接フィードバックされることにより、生徒たちの授業に取り組む積極性や責任感が醸成され、専門性の深化が図られています。
- 授業を通して培った専門性をアウトプットすることにより、知識の定着が図られています。また、お世話になった関係者の方々からの感謝の声や、お客様からの喜びの声を直接聞くことができ、生徒の自己肯定感の高揚につながっています。